



設計するときに必要な条件

専門的な用語だけど、意味を理解すれば簡単

支持 ○ 【噛む】を支える

把持 ○ 義歯がぐるぐる回らない

維持 ○ 義歯が落ちない

+α ○ 拮抗作用 ○ クラスプの腕部は
頬側と舌側の両方つくりましょう

困ぎょう性 ○ クラスプは支台歯の
3面4隅角を覆う

受動性 ○ 食べてない時は
クラスプは支台歯に悪さをしない

作り方で分類

鑄造鈎

メリット

好きな形OK

適合性が高い

支持・把持が良い

異物感が少ない

デメリット

調整が難しい

壊れた時修理が難しい

審美性が低い

屈曲鈎

メリット

弾力があるので、支台歯の負担が軽減

深いアンダーカットもOK

調整しやすい

鑄造鈎よりは審美性良い

デメリット

支持・把持が弱い

変形しやすい

異物感が大きい ○ 鑄造鈎は小さかった

鈎の厚みを考えると理解しやすい ○ 鑄造するから薄くてもOK
ワイヤー曲げてるから厚みが出てしまう

何度も調整すると ○ 加工硬化が起こり
破折しやすくなる